

**日本写真測量学会令和8年度年次学術講演会
プログラム**

後 援： 東京農業大学
 開催日時： 令和8年5月21日(木) 9時55分～16時00分 学術講演会・ベンダーフォーラム 参加費：会員 2,000円／非会員 3,000円／学生 2,000円（会員・非会員共）（いずれも消費税込・論文集(PDF版)代含む）
 16時10分～17時10分 第65回定時総会 会場：「国際センター」2階／榎本ホール
 17時40分～19時40分 技術交流会 会場：「国際センター」1階 レストラン 参加費：一般5,000円／学生4,000円（消費税込）
 5月22日(金) 9時30分～16時00分 学術講演会
 16時10分～16時40分 特別セッション「これからの日本写真測量学会について」

開催場所： 東京農業大学（世田谷キャンパス）「国際センター」2階／榎本ホール および 会議室2
 〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1

第1日目 5月21日(木)

9:30 - 9:40 開会のあいさつ 会長 清水 英範
 9:40 - 9:50 国際センターの解説

第1会場 「国際センター」2階／榎本ホール		第2会場 「国際センター」2階／会議室2	
セッションA 点群処理 司会：中野 一也（金沢工業大学）		セッションC 森林・農業 司会：遠藤 貴宏（RESTEC）	
9:55 - 10:15 A-1	航空LiDAR点群の地物インスタンス分離と教師データがPointNet++学習精度に及ぼす影響 ○石渡 誠・中川 雅史(芝浦工業大学)	9:55 - 10:15 C-1	PlanetScope画像とCNNを用いた森林火災発煙源検知に関する研究 ○横田 小五朗・長井 正彦(山口大学)
10:15 - 10:35 A-2	MMS点群による道路雪堤モニタリングの基礎検討 ○清水 琉我・中村 健・高橋 一義(長岡技術科学大学)	10:15 - 10:35 C-2	Googleストリートビュー画像を用いた街路樹の倒木リスク検出に関する研究 ○村元 康平・長井 正彦(山口大学)
10:35 - 10:55 A-3	屋内環境下でのAR利用に向けたLiDAR取得点群による自己位置推定 ○佐藤 祐弥・本間 亮平(アジア航測)	10:35 - 10:55 C-3	モンゴルの放牧環境におけるドローン画像を用いた複数種の家畜に対する自動識別および個体数推定に関する研究 ○藤野 祥多・トゥリン スアン トゥルン・長井 正彦(山口大学)
10:55 - 11:15 A-4	大学キャンパスにおけるUAVおよび地上モバイルLiDARを用いた樹木の3次元計測と解析評価 ○藤原 匠(防衛大学校)・Khin Myat Kyaw・竹内 渉(東京大学)	10:55 - 11:15 C-4	UAV時系列点群データを用いた樹種分類-ボクセル密度指標の開発- ○大西 一步・平山 英毅・関山 絢子(東京農業大学)・その他1名
11:15 - 11:35 A-5	航空レーザ計測諸元の点群品質への影響検証 ○圓井 悠平・中村 勇貴・山田 桃佳(中日本航空)・その他1名	11:15 - 11:35 C-5	UAV搭載ハイパースペクトルセンサを用いた水田土壌の可分解性有機態窒素量の推定 ○佐藤 響平(立正大学・埼玉女子短期大学)・田中 優也・後藤 真太郎(立正大学)

11:35 - 12:30 昼食

12:30 - 14:00 ベンダーフォーラム 司会：中西 芳彦（国際航業）		8. (株) サテライトイメージマーケティング「Airbus DS社製品の紹介(仮)」	
1. ライカジオシステムズ(株)「ライカジオシステムズの最新技術」		9. (株) パスコ「広がる衛星データ活用」	
2. (株) Geotrans「ローカル小規模VLMの応用研究のご紹介」		10. (一財) リモートセンシング技術センター「衛星データ利用のご紹介」	
3. アジア航測(株)「CountryMapperに関するアジア航測の取り組み紹介」		11. (株) データ・デザイン「GPS不要。あらゆる環境をデジタル化。最新のLiDAR SLAMシステム「Artec Jet(アーテック ジェット)」のご紹介」	
4. リーグルジャパン(株)「RIEGL 移動体計測最前線」		12. エアロトヨタ(株)「3次元空間情報サービス good-3Dの紹介」	
5. (株) ビジョンテック「ドローン搭載マルチバンドSARシステムの紹介」			
6. TPホールディングス(株)「スマホを使用した3DスキャンPIX4D Catch RTKのご紹介」			
7. 国際航業(株)「国際航業の3D都市モデルサービスのご紹介」			

14:00 - 14:20 休憩

セッションB ビジュアライゼーション・画像判読 司会：若泉 拓磨（アジア航測）		セッションD 衛星リモートセンシング 司会：関山 絢子（東京農業大学）	
14:20 - 14:40 B-1	ゲームエンジンを用いた3Dモデルの差異が物理シミュレーションに与える影響把握 ○麻生 莉音・國井 洋一(東京農業大学)	14:20 - 14:40 D-1	高空間分解能マルチスペクトル衛星画像を用いた空き家調査支援のための画像識別の検討 ○辻野 翔大・熊谷 樹一郎(摂南大学)・畑尾 一貴(HawksMap)
14:40 - 15:00 B-2	ドローン画像における小型物体検出の高精度化に向けた軽量特徴抽出モデルの検討 ○平松 奏哉(エアロトヨタ)・韓 先花(立教大学)	14:40 - 15:00 D-2	ALOS-2/PALSAR-2 と ALOS-4/PALSAR-3 の干渉SARおよびPLATEAUを用いた建物変化検出 ○原田 周・松嶋 倫太郎・中川 雅史(芝浦工業大学)
15:00 - 15:20 B-3	画像特徴CLIPのクラスタリングに基づく3次元再構成のための画像選別法 ○井元 大輔・加登 大稀・浅野 雅人(科学警察研究所)・その他3名	15:00 - 15:20 D-3	衛星リモートセンシングデータを用いた耕作放棄地抽出ならびに土地被覆状態の把握 ○Wang Haojie・村上拓彦(新潟大学)
15:20 - 15:40 B-4	選択波長の違いによる微地形表現図の視認性変化 ○高橋 洋二・秋山 幸秀(エアロトヨタ)	15:20 - 15:40 D-4	小型光学衛星GRUS-1データを用いた福島県南相馬市における作付判別の実証 ○吉田 良・渡邊 俊祐・金子 真央(アクセルスペース)
15:40 - 16:00 B-5	民生用デジタルカメラを用いた撮影条件と三次元形状復元の精度に関する基礎的な検討 ○中野 一也・内藤 蛭(金沢工業大学)	15:40 - 16:00 D-5	Assessment of thirty-five years of seagrass biomass and blue carbon dynamics in Vietnam using Landsat 5, 8 and 9 archives ○トゥリン スアン トゥルン・長井正彦(山口大学)

16:00 - 16:10 休憩

16:10 - 17:10 日本写真測量学会・第65回定時総会

17:40 - 19:40 技術交流会 会場：「国際センター」1階 レストラン

第2日目 5月22日(金)

第1会場 「国際センター」2階/榎本ホール	
セッションE 写真測量 司会：本間 亮平（アジア航測）	
9:30 - 9:50	E-1 オルソ画像を用いたセマンティックセグメンテーションによる屋根線抽出とDSM併用による精度向上の検討 ○正木 凜・李 勇鶴・佐田 達典（日本大学）・その他3名
9:50 - 10:10	E-2 SfM道路点群に関するMMSとの比較検証 北川 悦司（阪南大学）・村木 広和（国際航業）・○廣田 結香（阪南大学）・その他3名
10:10 - 10:30	E-3 魚眼カメラによる多段階撮影を用いた全天空観測と気象衛星による全天空シミュレーション ○瀧 雅和・高木 方隆（高知工科大学）
10:30 - 10:50	E-4 時系列マルチベースラインを用いたVisual SLAMの設計と性能検証 ○永岡 拓斗・江島 佑亮・中川 雅史（芝浦工業大学）・その他2名
10:50 - 11:10	E-5 UAV協調観測のための撮影パターンの設計と検証 ○高草木 ひかる・鎌田 舜生・中川 雅史（芝浦工業大学）・その他3名
11:10 - 11:30	E-6 赤外線ランダムパターン投影法による月面ローバー走行軌の高分解能差分解析 ○板垣 練・江島 佑亮・中川 雅史（芝浦工業大学）・その他2名

第2会場 「国際センター」2階/会議室2	
セッションH 交通・都市計画 司会：蘇 妹（エアロトヨタ）	
9:30 - 9:50	H-1 K帯FMCWレーダによる鉄道橋のラッシュアワー時と通常時の変位・振動特性の観測手法の開発 ○DAN XIANKE・Josaphat Tetuko SRI SUMANTYO（千葉大学）・泉 佑太（室蘭工業大学）
9:50 - 10:10	H-2 人流データとタイムラプスカメラを用いたイベントの人流分析と効果測定に関する研究 ○中野 八千琉・長井 正彦（山口大学）・岩本 隆行（3in）
10:10 - 10:30	H-3 外邦図デジタルアーカイブを活用した地図記号の自動抽出と長期変化の定量化に関する研究 ○武田 侑也・長井 正彦（山口大学）
10:30 - 10:50	H-4 U-Netを用いた送電鉄塔の錆進行度の推定 戸田 千陽・○伊藤 征嗣（広島工業大学）・高橋 守（弘電社）
10:50 - 11:10	H-5 屋内におけるU-Netを用いた単眼深度推定 ○張 家琳・平岡 透（長崎県立大学）
11:10 - 11:30	H-6 UAVによる太陽光パネル表面温度計測と発電量への影響 ○門馬 英一（モンマ）・羽柴 秀樹・園部 雅史（日本大学）

11:30 - 11:40

休憩

セッションF SLAM 司会：間野 耕司（パスコ）	
11:40 - 12:00	F-1 UAV自律飛行対応LiDAR-SLAMセンサユニットを用いた森林内計測実験 ○山田 薫（日本大学）・岩上 弘明（ニコン・トリンプル）・室井 和弘（エアロトヨタ）・その他4名
12:00 - 12:20	F-2 天候変化に対応するLIO-SAMとVisual SLAMの動的な統合処理 ○石塚 健太・中川 雅史（芝浦工業大学）・小林 翔太郎（渡辺エンジニアリング）・その他2名
12:20 - 12:40	F-3 船舶MMS計測におけるドーム型LiDARの有効性の検証 ○柏木 健翔・唐木 柚季・中川 雅史（芝浦工業大学）・その他2名
12:40 - 13:00	F-4 低照度下におけるVisual SLAMの画像強調技術による改善 ○伊藤 有佑・松岡 真如（三重大学）
13:00 - 13:20	F-5 多層レンジ画像処理にもとづくストリーミング3D-LiDAR点群の可逆圧縮とドーム型LiDARへの適用 ○中川 雅史（芝浦工業大学）

セッションI 災害・防災・気象 司会：藤原 匠（防衛大学校）	
11:40 - 12:00	I-1 機械学習を用いた土砂災害発生確率の時空間推定と2024年奥能登豪雨への適用 ○田中 優也・後藤 真太郎（立正大学）
12:00 - 12:20	I-2 赤外カメラを用いた夜間の地上観測による雲の分類と衛星への展開に向けた試み ○北村 梓・山下 恵（東京農工大学）
12:20 - 12:40	I-3 数値標高モデルを用いた発展途上国における道路災害の危険予測 田中 美羽・○木村 優介（大阪工業大学）
12:40 - 13:00	I-4 衛星から地上までの多段階計測を用いた道路のり面の変位検出 ○岡本 勝男・竹村 文・白井 大介（国土防災技術）・その他2名
13:00 - 13:20	I-5 時系列Cバンド衛星SARデータによる積雪地域間の後方散乱特性の比較 ○坂田 健太・カ丸 厚・高橋 一義（長岡技術科学大学）

13:20 - 14:20

昼食

セッションG 3次元データ 司会：高橋 洋二（エアロトヨタ）	
14:20 - 14:40	G-1 航空写真測量による地形図作成のあり方に関する研究 ○津留 宏介（アイチズ創製）
14:40 - 15:00	G-2 歪みのある過去の空中写真を用いたSfM/MVS技術による標定方法の報告 ○笹川 啓・吉田 一希（国土地理院）
15:00 - 15:20	G-3 モザイク画像の接合ずれ自動検出手法の検討 ○陳 聖隆・角田 里美・上野山 明良（アジア航測）
15:20 - 15:40	G-4 自律航行船に向けた都市河川の3次元地図構築と自己位置推定に向けて ○今井 亮太・梁 雅英・古谷 雅理（東京海洋大学）
15:40 - 16:00	G-5 低空撮影による植生下の河川敷の点群取得可能性に関する実験 ○神野 有生・富金原 虎太郎（山口大学）

セッションJ 植生 司会：古田 尚輝（RESTEC）	
14:20 - 14:40	J-1 Himawari AHIとSNPP VIIRSを用いたBRDFモデルの整合性の評価 ○松岡 真如（三重大学）・吉岡 博貴（愛知県立大学）・楊 偉（千葉大学）・その他1名
14:40 - 15:00	J-2 JAXA高解像度土地利用土地被覆図と農林水産省筆ポリゴンを用いた県別水稲作付面積の推定 ○小田川 信哉（RESTEC）
15:00 - 15:20	J-3 ALOS-4/PALSAR-3データを用いた森林域におけるSAR-光学画像変換：Cross-Attention GAN, FGGANおよびPix2pixHDの比較評価 ○藺部 礼（静岡大学）・望月 貴一郎（パスコ）
15:20 - 15:40	J-4 UAV可視光画像で竹林を識別する植生指標 ○尾崎 敬二（(元)国際基督教大学）

16:00 - 16:10

休憩

16:10 - 16:40 特別セッション	
タイトル：「これからの日本写真測量学会について」	

16:40 - 17:00

閉会式（表彰式 / 閉会のあいさつ 副会長）